

News Release

報道関係各位

2020年3月2日

株式会社バイキューブ

バイキューブ、テレワークにおいて、あらゆるWeb会議に共通する 音声のノイズや雑音などの課題を解決する 「Krisp (クリspb)」の無償提供を開始

株式会社バイキューブ（本社：東京都港区、代表取締役社長：間下直晃、以下バイキューブ）は、昨今感染の拡大が懸念される新型コロナウイルス対策としてテレワークの導入・活用に取り組む企業に向けて、あらゆるWeb会議の快適な利用を実現するノイズキャンセリングアプリケーション「Krisp (クリspb)」の無償提供を開始いたします。「Krisp」は、Zoom、Skype、Google Hangout、V-CUBEなどあらゆるWeb会議サービス（※）で利用でき、Web会議で課題になる音声の品質を改善し、快適なコミュニケーションを実現させるサービスです。今回の取り組みを通じ、テレワークでも生産性を下げることなく安心してコミュニケーションを取りながら働ける環境の実現を目指します。

【「Krisp」無償提供の背景】

感染の拡大が懸念される新型コロナウイルス対策のためにテレワーク導入が急速に進み、Web会議を活用した映像コミュニケーションに参加する機会が急激に増加しています。実際に自宅やカフェなどからWeb会議する際、生活音やカフェに流れる音楽、食器などの音、周囲の人の話し声、子どもの泣き声、救急車などのサイレンといった環境音によって会議相手の声が聞こえづらくなる課題が出てきています。また、パソコンで議事録をとる際のキーボードのカタカタ音や資料のページをめくる音、咳払いやくしゃみなどのノイズは増幅されて相手に届くため、快適な会議が実現しにくくなる課題を多く聞きます。

【「Krisp」について】

今回、無償提供する「Krisp」は「ONE BUTTON, NO NOISE」をコンセプトに開発された、環境音やノイズを軽減するアプリケーションです。イヤフォンなどに使われている騒音を打ち消す技術を用いたノイズキャンセリング機能と異なり、入力された音をディープラーニング技術により人の声と騒音に分解し、人の声のみを送受信できるようにする独自技術を用いています。このためヘッドセットやマイクスピーカーがない環境でも、快適な音声でWeb会議を実現できる点が特徴です。Zoom、Skype、Google Hangout、V-CUBEなど600を超えるアプリケーションで利用可能です。

「Krisp」の詳細は、こちらをご覧ください。<https://jp.vcube.com/service/krisp>

【「Krisp」無償提供の詳細】

提供期間 : 2020年3月2日から4月30日までの60日間

対象ユーザー : 新規登録される全てのユーザー

申込方法 : krispのサービスページからサインイン <https://jp.vcube.com/service/krisp>

サインインから利用開始までの設定方法など詳細についてはこちらをご確認ください。

<https://vcube-demo.qumucloud.com/view/setup-krisp>

(※) 「Krisp」を提供するKrisp Technologiesが動作検証していることを指します。

バイキューブは今後も映像コミュニケーション分野の総合ソリューションプロバイダーとして、日本の働き方改革の実現とさらなる映像コミュニケーションの浸透を目指し、お客様の課題の解決に取り組んでまいります。

【バイキューブとは】

バイキューブは「Evenな社会の実現」というミッションを掲げ、「いつでも」「どこでも」コミュニケーションが取れる環境を整備することで、時間や距離の制約によって起こる様々な機会の不平等の解消に取り組んでいます。ビジュアルコミュニケーションによって、人と人が会うコミュニケーションの時間と距離を縮め、少子高齢化社会、長時間労働、教育や医療格差などの社会課題を解決し、すべての人が機会を平等に得られる社会の実現を目指します。

【会社概要】

商号 : 株式会社バイキューブ (V-cube, Inc.)

URL : <https://jp.vcube.com/>

【報道関係のお問い合わせ先】

株式会社バイキューブ 社長室 広報担当

TEL : 03-5475-7250 FAX : 03-6866-5601 E-mail : release@pj.vcube.co.jp